

「本巢市第1次総合計画後期基本計画(案)」に対するパブリックコメント意見とそれに対する市の考え方

提出者	No	ご意見	ご意見に対する市の考え方
A	1	<p>「観光」の所で「樽見鉄道をはじめとした公共交通機関の活用を促すとともに、ハイキングコースを組み合わせるなど、自然・歴史・文化などの魅力を満喫できるハイキングコースなどの再構築を図ります。」と記載されている。</p> <p>しかし、樽見鉄道の存続について連絡協議会が廃止を前提に協議されていること事態がおかしなことです。先日の市民の会においても、「存続」の意見が多かったのですが、市民の関心の高さを無視した廃止の検討には反対いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.鉄道自体の魅力アップ。 2.沿線のソフト充実。 3.沿線の産業活性化 <p>など、まだまだ施策は打てると思います。</p>	<p>樽見鉄道に対する支援につきましては、金銭的な面以外にも「ECOフライデー事業」「ギャラリー列車事業」「記念切符に係る職員への斡旋」など対策を講じてきたところではありますが、現状においては厳しい状況が続いております。</p> <p>なお、2月17日に開催された樽見鉄道連絡協議会において平成24年度までの支援が決定されました。</p> <p>また、鉄道自体の魅力アップのため樽見鉄道に指導するとともに、沿線の活性化にもできる限り取り組んでいきます。</p> <p>計画案中、「公共交通」を下記のとおり修正します。</p> <p>現状と課題に樽見鉄道に関する状況を記載するとともに、施策の内容に「(2)樽見鉄道に対する支援」の項目を挿入し、「樽見鉄道の経営状況を見ながら、沿線市町が協調して支援を行います。」を追加し、主な事業に「運営維持費補助」を追加します。</p> <p>また、「(2)公共交通ネットワークの充実」を「(3)公共交通ネットワークの充実」とし、本文を「樽見鉄道とバス路線については、…」と修正します。</p>
B	2	<p>「学校教育」の所で、「知・徳・体の調和がとれ、自己実現をめざす自立した人」「園・学校、家庭及び地域連携強化に取り組む…」とあるが、我が真正サッカースポーツ少年団では、現在まさに、「知・徳・体」の調和がとれた児童をめざして活動を進めており、地域との連携の観点から、キャリア教育の充実の観点から、仕事を持って地域で子供達を指導している地域の人(コーチなど)とのふれあいの場を、スポーツ少年団を積極的に活用していただきたいと思っておりますので、今回意見を述べさせていただきます。</p> <p>(意見)</p> <p>「生涯スポーツ」の「施策の基本方針」に「地域密着型スポーツクラブの活動の充実…」とあります。私も、スポーツクラブの講座を担当させていただいておりますが、旧真正地域(名称は、もとす…)のエリアの活動に留まっておりますので、あわせて各スポーツ少年団の活動支援と人づくりのための場としても、積極的に少年団を活用する。など記載されては如何でしょうか。勿論、やる気のある少年団に限りますが、大切なのは、今までの事業だけでは、変化しないが、行政が何処まで「少年団を活用」するかが、ポイントになります。</p>	<p>スポーツ少年団の活用については、ご意見を踏まえて今後検討してまいります。</p>

B	3	<p>「地域コミュニティ」の「施策の基本方針」の「自治会などの地域活動を支援…」について</p> <p>都市計画マスターの第3章まちづくりの課題には、本市の将来イメージは、「住みやすい住環境のまち」とある。「自治会の活動支援」や「一過性の事業」だけでは、新たな枠組みによるコミュニティの形成は、図れないと思います。当面は、行政主導で、市民を集め行政からこの町についてお話をさせていただき、直接その場で市民から意見を頂くなり、風通しの良い町づくりをする。あわせて、市長とタウンミーティング(既に行っておられればOK)など、これまで以上に市民に積極的に顔が見える事も、始められては如何でしょうか。合い言葉は、自らが動き出さないと、何も変わらない。</p>	<p>平成20年度に「市政の総点検」として、市長はじめ市幹部が各種団体の会議等に出席し本巢市のまちづくりについて説明し、市民から各種の意見をいただいています。</p> <p>今後も各自治会からの要望による「地域座談会」を開催し、市民の皆さまからのご意見を伺っていきます。</p> <p>また、「情報共有」の部門で地域座談会について記載してあります。</p>
C	4	<p>自治基本条例(あるいはまちづくり基本条例等々)の制定を明記すべき。</p> <p>理由</p> <p>市民参加・市民協働型のまちづくりが求められており、総合計画でもそのことが重視されていると思われるが、うたい文句に終わらせず、着実に進めていくための担保として、基本計画と一体的なものとして位置づけることが必要。</p> <p>今後5年間の計画なのだから、その間に「自治基本条例」制定への志向を持たないのは、市民参加・市民協働に対する「本気度」が疑われるのでは？</p>	<p>行政と市民が「協働」してまちづくりを行うことは、今後重要となってきます。</p> <p>しかし、市民の側にはその必然性が充分理解されていない面もあります。</p> <p>このため、市民協働において、役割分担や協働・連携のあり方などに対する基本的な考え方を示した「市民協働指針(仮称)」を策定し、協働のまちづくりを推進します。</p>
D	5	<p>同じ語句で漢字と平仮名表記となっているものがある。また、文脈が一部おかしいところがあるので修正されたい。</p>	<p>ご指摘頂いた項目について、各担当部局にて再度確認し、進めてまいります。</p>
E	6	<p>全体に文章の意味不明が多く、充分練られたものとは思えないので再チェックせよ。</p>	
E	7	<p>主な事業の項は、事業名でなく施策になっており添付する意味が不明。不要ではないか。</p>	<p>個別な事業だけではなく一部に施策も含まれているため、「主な事業」の表記を「主な事業等」とします。(前期基本計画との整合を図るため同様な表記としています。)</p>
E	8	<p>施策上抜けが多く見られるので、再検討が必要</p>	<p>ご指摘頂いた項目について、各担当部局にて再度協議し、進めてまいります。</p>
E	9	<p>施策内容について「～に努めます」という表現が多すぎる。「～を図る」「～を推進する」等の方向性を明確にした文章に修正せよ。</p>	<p>ご指摘頂いた項目について、各担当部局にて再度協議し、進めてまいります。</p>
E	10	<p>施策内容が目的と手段が不明確で具体性に乏しいものが多いので修正せよ。</p>	<p>ご指摘頂いた項目について、各担当部局にて再度協議し、進めてまいります。</p>